

**令和6年度  
厚木市市民協働提案事業  
審査結果意見書**

**令和5年10月  
厚木市市民協働推進委員会**

## 目 次

令和6年度厚木市市民協働提案事業の第二次審査を終えて	1
1 審査対象事業	2
2 第二次審査について	2
(1) 審査方法	2
(2) 審査基準	2
(3) 審査日	3
3 審査結果	4
(1) 市民協働提案事業に対する質疑応答と意見の概要	4
No.1 あつぎ気候市民会議展開事業2024	4
No.2 あつぎ夢プロジェクト	6
No.3 厚木かるた大会	7
No.4 ハーモニカのまち復興プロジェクト	8
No.5 多様なことばや文化に触れる、厚木市親子多言語多文化交流事業	9
(2) 点数表	10

### 厚木市市民協働推進委員会委員名簿

役職	氏名	選出区分
委員長	石川 忠	優れた識見を有する者
委員長 職務代理	三角 夕紀	優れた識見を有する者
委員	岡本 剛介	優れた識見を有する者
委員	袖澤 良春	優れた識見を有する者
委員	古茶 一英	公募による市民
委員	徳島 小百合	公募による市民
委員	横本 久	公募による市民

## 令和6年度厚木市市民協働提案事業の第二次審査を終えて

市民協働事業提案制度は、市民の皆様が日頃感じている課題について、市民活動団体からの提案を受け、市民活動団体と市との協働により課題解決を目指す制度として、平成21年度から市民提案型事業、平成23年度から行政提案型事業が始まりました。

また、平成26年度から、私たち市民協働推進委員会が市民協働事業提案制度の第二次審査を行ってきました。

本年度は、市民活動団体から、市民提案型7事業の提案があり、市職員で組織された市民協働事業選考委員会による第一次審査（書類審査）を通過した5事業について9月30日（土）に第二次審査として提案団体によるプレゼンテーションを行いました。

プレゼンテーションでは、提案団体から事業の趣旨、内容及び手法について説明していただいた上で、事業内容について質問させていただき、あらゆる角度から慎重に審査いたしました。

つきましては、令和6年度の事業実施に向けて、市民協働推進委員会として、第二次審査の結果を取りまとめましたので、御報告いたします。

各市民協働提案事業につきましては、今後も提案団体と市が協議を継続し、市民協働によるまちづくりがますます推進されるよう、委員一同願っております。

令和5年10月

厚木市市民協働推進委員会  
委員長 石川 忠

## 1 審査対象事業

No.	団体名	事業名
1	一般社団法人あつぎ市民発電所	あつぎ気候市民会議展開事業 2024
2	あつぎ夢プロジェクト	あつぎ夢プロジェクト
3	一般社団法人あつぎものしり委員会	厚木かるた大会
4	厚木ハーモニカ委員会	ハーモニカのまち復興プロジェクト
5	特定非営利活動法人多言語広場 CELULAS	多様なことばや文化に触れる、 厚木市親子多言語多文化交流事業

## 2 第二次審査について

### (1) 審査方法

第一次審査で適当と認められた事業について、厚木市市民協働推進委員会がプレゼンテーションによる審査を行う。

### (2) 審査基準

次表の6項目について5段階評価で採点する。

項目	審査のポイント
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりや継続が期待できるか。
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。
団体の実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。

### 【配点基準】

評価	非常に 評価できる	十分に 評価できる	評価できる	評価できるが 不十分	評価できない
点数	5	4	3	2	1

ア 各委員の審査は、30点満点とし、18点以上を可とする。

- イ 審査対象となる団体に所属する委員は、その事業の審査から外れるものとする。
- ウ 審査項目の点数のうち、1項目でも1点を採点した委員がいる事業については、市民協働推進委員会として、採択の可否について協議するものとする。
- エ 採択すべき事業は、採点する委員の過半数で決し、可否同数の場合は、委員長が決するところによる。

(3) 審査日

令和5年9月30日（土）

### 3 審査結果

#### (1) 市民協働提案事業に対する質疑応答と意見の概要

##### [市民提案型事業]

No.	団体名	事業名
1	一般社団法人あつぎ市民発電所	あつぎ気候市民会議展開事業 2024
<p><b>【事業概要】</b></p> <p>2023 年度に実施するあつぎ気候市民会議で作成する「脱炭素市民アクションプラン」の進捗効果を評価しながら、普及定着活動を展開する。これらの活動を担う主体形成および普及啓発活動としての講演会、学習会ワークショップなどの開催、具体的なアクションの実践、他地域との情報交流などを通じて、2050 年カーボンニュートラル社会の実現を目指す。</p> <p><b>【プレゼンテーションでの主な質疑応答】</b></p> <p><b>Q 1</b> 無作為抽出による市民が 52 名集まったということですが、想定していた人数より多かったのでしょうか。</p> <p><b>A 1</b> 40 人から 50 人と想定しておりましたので、想定に近い人数でした。</p> <p><b>Q 2</b> 講師謝礼とありますが、どの様な分野の講師をお願いする予定ですか。</p> <p><b>A 2</b> 可能性が高いのは今年度の第 1 回会議でもレクチャーしていただいた方です。</p> <p><b>Q 3</b> 短期間のうちに主体の形成にチャレンジされていると思います。現在の状況を教えてください。</p> <p><b>A 3</b> 継続していくためには主体が大事であると認識しています。実施中である事業の実行委員のメンバーからは、1 回で終わらせるのではなく、継続していくことが大事であるといった声が多く上がっています。</p> <p>市民が主体で運営しているのが他の自治体と異なる厚木市の特徴であり、参加していただいている多くの方が次につなげるチャンスになっていると思っていますので、なるべく大事にしたいと思っています。</p> <p><b>Q 4</b> 今後委員の人数を拡大しますか。</p> <p><b>A 4</b> 今年度やっている気候市民会議は 1 年間の限定ですので、くじ引きで選んだ参加市民も実行委員会のメンバーも 1 年間で区切りをつけます。その後は市民発電所が核となって有志メンバーの集まりにより展開していきたいと考えています。</p> <p>まだ見通しが立たない部分も多くありますが、大事にしながら育てていきたいと考えています。</p>		

2030年の二酸化炭素の排出を半分に減らすという厚木市の目標は非常にハードルが高いですが、取組を加速していかなければならないと考えております。

**Q 5** 財源の確保についての見通しは。

**A 5** 3年間は市民協働提案事業として実施したいと考えておりますが、自己資金も必要になってきますので、市民発電所の収益についても地域還元として活用する必要があると思っています。この活動自体が市民協働でなければ動けないものですから、この先の展開については厚木市と相談しながら検討したいと考えています。

**【市民協働推進委員の主な意見】**

- ・ 広い範囲の課題を検討していかなければならないと思います。

**【市民協働推進委員会の意見】**

市民協働事業として実施すべきであると思われる。

No.	団体名	事業名
2	あつぎ夢プロジェクト	あつぎ夢プロジェクト
<p><b>【事業概要】</b>  すべての年齢の者に対し発表会の開催によるプレゼン能力の向上や、講座開催により健康維持に関する知識や文化・芸術への理解を深める生涯学習を行いつつ、夢と可能性のチャンスの創出や、それに伴う厚木市の知名度の向上を目的とする。</p> <p><b>【プレゼンテーションでの主な質疑応答】</b></p> <p><b>Q1</b> カラオケ大会に参加するための条件はありますか。</p> <p><b>A1</b> ホームページやカラオケを歌えるようなお店に協力いただくなどして参加者を集める予定です。申込人数が多ければ抽選になると思っています。</p> <p><b>【市民協働推進委員の主な意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 賞金、商品などの報償費の多さに違和感が残る。</li> <li>・ 特定の方だけの事業にならないよう留意してください。</li> <li>・ 対象が子どもから大人までとありましたが、そうであれば、若い方を運営側に加えてSNSの活用などにより、団体が自主的に宣伝する努力が必要ではないかと思いました。</li> <li>・ 協賛金について、未来への見積りを具体的に考えていく必要があると思いました。</li> <li>・ トロフィー、賞金、食料費など、支出が多いと感じました。経費の見直しが必要であると感じました。</li> <li>・ 参加者に弁当を出す必要はないと感じました。</li> <li>・ 事業概要と実際に実施しようとしている内容が違うと感じました。</li> <li>・ 子どもや若者なども含め、広く一般市民に発信していただきたい。</li> </ul>		
<p><b>【市民協働推進委員会の意見】</b>  市民協働推進委員の意見を踏まえて事業内容を見直した上で市民協働事業として実施すべきであると思われる。</p>		



No.	団体名	事業名
3	一般社団法人あつぎものしり委員会	厚木かるた大会
<p><b>【事業概要】</b></p> <p>「厚木かるた大会」を行い「あつぎのあたりまえの魅力」を市民はもちろん市外にも知るキッカケづくりをする。</p> <p><b>【プレゼンテーションでの主な質疑応答】</b></p> <p><b>Q 1</b> これまで参加した小学生などからの感想は。</p> <p><b>A 1</b> あつぎかるたを全部暗記している子もいて、かるたの内容が変わったのに気が付いて、「僕の家にあるかるたと違う。」といった声もあり、それだけ真剣に厚木かるたをしてくれているのだなと感じました。また、保育園の先生から、かるたのように喜怒哀楽が出る遊びが大切であるといった声もいただきました。</p> <p><b>Q 2</b> 内容の見直しについての見通しを教えてください。</p> <p><b>A 2</b> これまでも保護者の声などに応じて札の内容を変更しています。今後もみなさまの声や厚木市の状況に応じて随時内容を変更したいと思っています。</p> <p><b>Q 3</b> 小学校3年生に配布する理由は。</p> <p><b>A 3</b> 小学校3年生で厚木市のことを学ぶ授業があるからです。 厚木に興味を持ち、自分たちなりのかるたを作ってみたいといった発想をする年代でもあると思います。</p> <p><b>Q 4</b> 地区のかるたとのつながりについてはいかがでしょうか。</p> <p><b>A 4</b> 色々な形のやり方は増えてくると思っています。他の県の方とのコラボの話もあります。</p> <p><b>【市民協働推進委員の主な意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 厚木愛の伝わるすばらしいプレゼンでした。</li> </ul>		
<p><b>【市民協働推進委員会の意見】</b></p> <p>市民協働事業として実施すべきであると思われる。</p>		

No.	団体名	事業名
4	厚木ハーモニカ委員会	ハーモニカのまち復興プロジェクト
<p><b>【事業概要】</b></p> <p>厚木市内では現在、厚木市の宝であり、ハーモニカの巨匠である故岩崎重昭氏の意思を受け継いだプロのハーモニカ奏者や「あつぎハーモニカ協会」をはじめとしたハーモニカ教室が数おおく点在しており、厚木のハーモニカにおけるスキルの高さは日本中から注目を集めている。これからの未来の子どもたち（小学生）を対象に、このハーモニカの素晴らしさを伝承、継承するため、講演等を実施する。</p> <p><b>【プレゼンテーションでの主な質疑応答】</b></p> <p><b>Q1</b> 厚木市でハーモニカが目立たなくなってきた理由は分かりますか。</p> <p><b>A1</b> ハーモニカをしている方々の高齢化によるハーモニカ人口の減少です。若い方たちにハーモニカの素晴らしさを知ってもらわなければいけないと思っています。</p> <p><b>Q2</b> 小学校での講座の内容は。</p> <p><b>A2</b> 色々な種類のハーモニカの紹介などを考えています。</p> <p><b>【市民協働推進委員の主な意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 素晴らしい演奏でした。</li> <li>・ また復活していただければありがたいと思います。是非頑張ってください。</li> </ul>		
<p><b>【市民協働推進委員会の意見】</b></p> <p>市民協働事業として実施すべきであると思われる。</p>		

No.	団体名	事業名
5	特定非営利活動法人多言語広場 CELULAS	多様なことばや文化に触れる、厚木市親子多言語多文化交流事業
<p><b>【事業概要】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 小学校での出前国際理解授業の実施—留学生や在住外国人と交流し、多言語多文化に触れることで、違いに興味を持ちどんな人とも向き合える子どもの心を育てる事業</li> <li>2 公民館等で親子が、留学生や在住外国人の国の料理やその国の遊びを一緒にしながら交流するワークショップの開催</li> <li>3 外国につながるのある児童、生徒とその保護者と市民との交流を進め、多様性を認め合う豊かな地域づくりを進める</li> </ol> <p><b>【プレゼンテーションでの主な質疑応答】</b></p> <p><b>Q 1</b> 報償費についての説明をお願いいたします。</p> <p><b>A 1</b> 留学生に来ていただいた際に、交通費程度の謝礼をお渡ししたいと考えています。</p> <p><b>Q 2</b> 何年生向けの講座になりますでしょうか。</p> <p><b>A 2</b> 対象については小学校1年生から問題なく対応できると思います。学校の要望に応じた講座を実施できます。</p> <p><b>Q 3</b> 対応可能な人数はありますか。</p> <p><b>A 3</b> これまでも幅のある対象者数に対応してきました。学校の要望に応じていくらかでも組み立てられると思っています。</p> <p><b>【市民協働推進委員の主な意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目的を同じくする団体が他にもあるということを知っていただき、活動の輪が広がるといいと思います。</li> <li>・ 楽しそうな内容で十分評価できると思います。</li> </ul>		
<p><b>【市民協働推進委員会の意見】</b></p> <p>市民協働事業として実施すべきであると思われる。</p>		

## (2) 点数表

No. 1

団体名 一般社団法人あつぎ市民発電所

事業名 あつぎ気候市民会議展開事業 2024

項目	審査のポイント	点数							合計
		委員 A	委員 B	委員 C	委員 D	委員 E	委員 F	委員 G	
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。	4	4	3	4	3	4	4	26
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。	4	4	4	4	3	4	4	27
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。	4	3	3	4	3	4	3	24
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりや継続が期待できるか。	4	4	3	3	3	4	4	25
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。	4	3	3	4	3	4	3	24
団体の 実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。	4	3	3	4	3	4	4	25
合計		24	21	19	23	18	24	22	151
可否		可	可	可	可	可	可	可	

No. 2

団体名 あつぎ夢プロジェクト

事業名 あつぎ夢プロジェクト

項目	審査のポイント	点数							合計
		委員 A	委員 B	委員 C	委員 D	委員 E	委員 F	委員 G	
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。	3	4	3	3	3	3	3	22
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。	4	2	3	3	3	3	3	21
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。	3	3	3	3	3	3	3	21
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりや継続が期待できるか。	3	3	3	3	3	3	4	22
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。	3	3	3	3	3	3	3	21
団体の 実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。	2	3	3	3	3	3	3	20
合計		18	18	18	18	18	18	19	127
可否		可	可	可	可	可	可	可	

No. 3

団体名 一般社団法人あつぎものしり委員会

事業名 厚木かるた大会

項目	審査のポイント	点数							合計
		委員 A	委員 B	委員 C	委員 D	委員 E	委員 F	委員 G	
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。	3	4	4	4	3	5	4	27
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。	4	4	3	4	3	4	4	26
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。	3	4	4	4	3	5	3	26
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりや継続が期待できるか。	3	4	4	4	3	4	4	26
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。	4	4	3	4	3	5	3	26
団体の 実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。	3	3	3	4	3	5	3	24
合計		20	23	21	24	18	28	21	155
可否		可	可	可	可	可	可	可	

No. 4

団体名 厚木ハーモニカ委員会

事業名 ハーモニカのまち復興プロジェクト

項目	審査のポイント	点数							合計
		委員 A	委員 B	委員 C	委員 D	委員 E	委員 F	委員 G	
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。	3	4	3	4	3	4	3	24
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。	4	3	4	4	3	4	3	25
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。	3	3	3	3	3	5	3	23
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりや継続が期待できるか。	4	4	4	3	3	5	4	27
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。	3	3	3	4	4	5	3	25
団体の 実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。	3	3	3	4	3	5	3	24
合計		20	20	20	22	19	28	19	148
可否		可	可	可	可	可	可	可	

## No. 5

団体名 特定非営利活動法人多言語広場 CELULAS

事業名 多様なことばや文化に触れる、厚木市親子多言語多文化交流事業

項目	審査のポイント	点数							合計
		委員 A	委員 B	委員 C	委員 D	委員 E	委員 F	委員 G	
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。	4	4	4	4	3	4	4	27
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。	3	4	4	4	3	4	3	25
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。	3	3	3	4	3	4	3	23
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりや継続が期待できるか。	4	4	3	4	3	4	4	26
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。	3	4	4	4	3	4	3	25
団体の 実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。	3	4	3	4	3	5	3	25
合計		20	23	21	24	18	25	20	151
可否		可	可	可	可	可	可	可	